広報うちこ
UCHIKO
2015 October vol.216
10

住人十色

第77回

共に磨いた技と心 兄弟そろって和歌山国体へ

水野　泰輔（たいすけ）さん（19）
めぐみさん（17）内子21

◎自宅の練習場で取材に応じてくれた泰輔さん（右）とめぐみさん。恭輔さんは県外の大学に進学し、勉学と空手に励んでいます。

兄弟全員で第70回国民体育大会への出場を決めた水野恭輔（きょうすけ）さん、泰輔さん、めぐみさん――。3人は10月3～5日、和歌山県白浜町で開かれる同大会の空手道「組手」で全国の猛者たちと戦います。

泰輔さんは5歳のころ、兄の恭輔さんと一緒に空手を始めました。めぐみさんも2人の影響で、小学1年から同じ道場に通い始めます。父親の恵吉（けいきち）さんが自宅に練習場を設け、熱心な子どもたちの後押しをしました。3人は稽古日や部活の後も、自宅の練習場で共に汗を流しながら、切磋琢磨したそうです。

泰輔さんは「思う存分空手をできる環境を作ってくれた両親に恩返ししたい。出場だけで満足せず、これからも感謝の気持ちを持って空手に励みたい。国体はベスト8が目標」と力強く語り、3年連続で国体に出場するめぐみさんは「昨年は1回戦で負けてしまった。全国レベルはスピードが違うことを実感し、負けないように練習に励んだ。結果を出して、いつも応援してくれる両親を喜ばせたい」と抱負を語りました。

恵吉さんは「自分の組手をしたら、結果は付いてくる。強気で戦って練習の成果を発揮して」と激励しました。

編集幸記

▽9月は10回以上、泉谷の棚田へ足を運びました。温かく迎えてくれる上岡さんたちや、時間ごとに表情を変える棚田に魅了されました。内子町にはすてきな場所がたくさんあることを改めて実感。今後も内子町の魅力を特集したいです（裕）

▽広報クイズに、イラストやメッセージ付きで応募してくれる人がたくさんいて、はがきが届くのを楽しみにしています。9月号の答えはサツマイモでした。食欲の秋。私はサンマをおかずに棚田米が食べたいです（健）

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120（44）2130

発行／内子町　〒795-0392 愛媛県喜多郡内子町平岡甲168番地
☎0893（44）2111（代）／fax（44）4300
http://www.town.uchiko.ehime.jp
info-uchiko@town.uchiko.ehime.jp
内子分庁　〒791-3392 内子1515番地
☎0893（44）2112（代）／fax（44）6135
小田支所　〒791-3592 小田81番地
☎0892（52）3111（代）／fax（52）2303
編集：広報うちこ編集委員会

広報うちこは環境に優しい植物油インキを使用しています。
読み終えたら綴じて保存してください。
きっとまたお役に立つときがあります。
VEGETABLE OIL INK